



「実るほど頭を垂れる稲穂かな」

朝夕の冷え込みにすっかり秋の深まりを感じます。現在は住宅地になり、あまり見られなくなってしまいましたが、「米田」の地名の通り、昔は学校周辺にたくさんの田があり、この季節にはたわわに実った稲穂が頭を垂れている様子をよく見かけました。児童玄関にも、栄養教諭が食育の教材としてふっくらとした実をつけ頭を垂らした稲穂を展示してくれています。運動会を終え、学校は1年の折り返し地点をちょうど過ぎたところです。実りある1年になるよう、これから後半の期間もねばり強く教育活動に取り組んでいきます。



命を守る大切な学習 ～自転車交通安全教室～

10月24日(火)、高砂警察、高砂市役所、高砂市交通安全協会の皆さんにお越しいただき、3年生を対象に自転車交通安全教室を開催しました。天候もよく、運動場で自転車の正しい乗り方を教えていただきました。自転車は「車」と同じ仲間であることや正しい安全確認の方法など見本を見せていただきながら説明を聞きました。その後、一人ずつご家庭からお借りした自転車で運動場につくられたコースを使って練習しました。残念ながら、高砂市は県内でも自転車事故がたいへん多いです。ヘルメットの着用や自転車の正しい操作、十分な安全確認で自分の命は自分で守ることを学びました。

エプロンシアター開催！ 高砂市立図書館による

10月24日(火)、よねだブックフェスティバルの企画の一つ「エプロンシアター」が図書室で開催されました。2時間目終了後の休み時間になるとすぐにたくさんの子どもたちが集まり、2名の高砂市立図書館職員による『おおきなかぶ』のお話が始まりました。「おじいさんがかぶをひっぱって、おばあさんがおじいさんをひっぱって・・・」、お話が進み、登場人物が一人増えるたびに、「うんとこしょ、どっこいしょ。」



の子どもたちのかけ声が大きくなりました。また、子どもたちの引っ張る動作も、図書館職員の方の動きを見ながら、だんだん大きくなりました。子どもたちの表情や様子を見ていると、お話の世界に引き込まれ、目をキラキラさせながら物語を楽しんでいました。その後、続いて大型絵本の読み聞かせもあり、「読書の秋」を満喫していました。

明日 11月1日(水) あいさつの日

明日、朝の登校時間に計画委員が正門前で「朝のあいさつ運動」を行います。広がれ! あいさつの輪。

